

沖縄産学官イノベーションフォーラム参加申込書

申込締切：2月21日（金）17：00

|          |                  |          |                            |
|----------|------------------|----------|----------------------------|
| FAXでのお申込 | FAX 098(895)8957 | メールでのお申込 | iicc@to.jim.u-ryukyu.ac.jp |
|----------|------------------|----------|----------------------------|

|      |  |
|------|--|
| 所属機関 |  |
|------|--|

| 所属部・役職 | 氏名 | 連絡先 |
|--------|----|-----|
|        |    |     |
|        |    |     |
|        |    |     |
|        |    |     |
|        |    |     |
|        |    |     |

座談会の出席希望及びショートプレゼン発表者との個別相談(マッチング)を希望する場合には、下記もご記入ください。沖縄産学官連携推進協議会にて時間調整の上、事前にご連絡いたします。

座談会は基調講演2の講師金谷先生の他、県内でロコモ対策に取り組んでいる先生方・企業・団体の皆様と共に今後の展開についてディスカッションを行います。

尚、当日の個別相談は18時から19時までの時間帯のうち、1社あたり20分以内を予定しています。座談会および個別相談会に関しては、ご希望に添えられない場合もございますので、予めご了承ください。

座談会出席希望及びショートプレゼン発表者との個別相談申込書

| テーマ名                                                             | 希望日(○で申込み) | 参加者氏名 |
|------------------------------------------------------------------|------------|-------|
| 座談会の出席<br>(金谷文則先生の他、県内でロコモ対策に取り組んでいる先生方とのディスカッション)               | 当日のみ       |       |
| 大湾知子先生との個別相談<br>(ライフイノベーションによる健康長寿立県を目指す～健康まちづくりを琉大から発信、骨盤底筋体操～) | 当日 ・ 後日    |       |
| 高瀬幸一先生との個別相談<br>(JOYBEATを活用した地域の健康づくり)                           | 後日のみ       |       |
| 鎌田靖弘先生との個別相談<br>(沖縄県産機能性素材を用いた健康発酵飲料の開発)                         | 後日のみ       |       |



沖縄産学官イノベーションフォーラム2014

～ライフイノベーションによる健康長寿立県を目指して～

日時 2014年 2/28 [金] 14：00～19：00  
産業支援センター1階ホール 参加申込書は裏面へ▶

主催 沖縄産学官連携推進協議会 中核機関:公益社団法人沖縄県工業連合会、国立大学法人琉球大学、沖縄県、内閣府沖縄総合事務局  
共催 公立大学法人名城大学、国立沖縄工業高等専門学校、沖縄県工業技術センター、沖縄職業能力開発大学校、公益財団法人沖縄科学技術振興センター、(株)沖縄TLO、一般社団法人トロピカルテクノプラス、バイオ・サイト・キャピタル(株)  
後援 公益財団法人沖縄県産業振興公社、沖縄振興開発金融公庫、一般社団法人沖縄県銀行協会、沖縄県医師会、沖縄県保険者協議会、沖縄国際大学、沖縄県立看護大学、公益社団法人沖縄県看護協会 (順不同)



沖縄の広大な海域には、生物資源等が豊富に存在し、陸域においても亜熱帯性気候特有の動植物等に恵まれています。これらの地域資源が注目され、バイオベンチャーの集積、各種研究機関・試験設備等の整備、農商工連携の取り組みなど、近年、ライフサイエンスに係る沖縄の技術ポテンシャルが高まっています。かつて長寿の島と言われた沖縄は、男性の都道府県別平均寿命の順位が下がりつづけており、労働生産性への影響も懸念されることから、産学官連携の下、ライフイノベーションによる健康長寿再興を図るきっかけとして本フォーラムを開催します。

## プログラム

### 開催挨拶(14:00～14:15)

■国立大学法人琉球大学学長 大城 肇

■内閣府沖縄総合事務局長 河合 正保

＜フォーラムコーディネータ 琉球大学産学官連携推進機構長 仲座 栄三＞

### 基調講演①(14:15～15:15)

#### 「地域資源を活用した疾病予防と産業振興」

■講師:京都府立医科大学 学長 吉川 敏一



吉川 敏一(Yoshikawa Toshikazu)  
医学博士。1973年、京都府立医科大学卒業。米国ルイジアナ州立大学、東京大学先端科学技術研究センターの客員教授を経て、2000年、京都府立医科大学第一内科学教室教授。現在、京都府立医科大学学長。日本酸化ストレス学会名誉理事長。  
フリーラジカル研究をリードする世界的権威として知られる。日本テレビ「世界一受けたい授業」等にも出演。

### 基調講演②(15:15～16:15)

#### 「ロコモティブシンドロームの対策」

■講師:琉球大学大学院整形外科教授・琉球大学医学部附属病院リハビリテーション部長 金谷 文則



金谷 文則(Kanaya Fuminori)  
1978年新潟大学医学部卒業後、同大学整形外科入局。87年からケンタッキー州ルイビル大学留学。91年琉球大学医学部整形外科講師として赴任。文部省短期在外研究員、AOA/JOA(米国/日本整形外科学会)traveling fellowなどを経て、2000年から琉球大学医学部整形外科教授。現在、琉球大学大学院医学研究科整形外科学講座教授、琉球大学医学部附属病院整形外科科長・リハビリテーション部長。

＜休憩(5分)＞

### ショートプレゼン(16:20～17:10)

#### 「尿失禁予防策としての骨盤底筋体操、健康まちづくりを琉大から発信」

■講師:琉球大学医学部保健学科 成人・老年看護学講座 成人看護学Ⅰ分野准教授 大湾 知子

健康長寿立県へのニーズにどう応えるか!沖縄県民が今どういうライフイノベーションを欲しがっているのか!どういうライフイノベーションを提供すれば、幸せになるか!それに対して新たな価値を提供するのが→ライフイノベーションとして尿失禁予防策としての骨盤底筋体操を紹介する。

#### 「JOYBEATを活用した地域の健康づくり」

■講師:名城大学大学院看護学研究科 人間健康学部スポーツ健康学科 健康・長寿サポートセンター教授 高瀬 幸一

「踊る!話す!盛りあげる!」をテーマに、若年者から高齢者まで幅広い世代に対応したJOY BEAT(CGコンテンツ)を活用した新しいスタイルの運動プログラムを北部12市町村に展開。学生が主体となる健康・長寿復活に向けたソーシャルキャピタルの醸成とは何かを紹介する。

#### 「沖縄県産機能性素材を用いた発酵健康飲料の開発」

■講師:沖縄県工業技術センター 食品・化学研究班 鎌田 靖弘

超高齢社会が進む中、肥満をはじめ、複数の生活習慣病の併発が増えている。本研究では、沖縄食品素材のうち、生活習慣病等への機能性の1次スクリーニングが確認されているが、独特の風味で摂取の難しい素材を用いて、発酵処理・酵素処理及び配合処理技術を組み合わせ、風味・機能性のバランスの取れた発酵健康飲料の製品開発の成功事例について紹介する。

#### 「健康長寿につながる機能性食品の開発」【事例紹介】

■講師:ソムノクエスト株式会社 代表取締役 江口 直美

健康長寿県復活を目指すには、今後数十年間にわたる中高年はもちろん子どもの食事内容と正しい食習慣は重要である。生活習慣病につながる欧米型食事が普及するなか、沖縄島野菜を含む天然素材由来の機能性成分を活用した機能性食品の開発実例を紹介する。

### 事例紹介(17:10～17:55)

#### 「京都地域のイノベーション創出を支える研究開発型中小企業に対する総合産業支援事業」の紹介について

■講師:公益財団法人 京都高度技術研究所 理事長 西本 清一



西本 清一(Nishimoto Seiichi)

京都大学大学院工学研究科博士課程高分子科学専攻。

1996年、京都大学大学院工学研究科教授、2006年から2008年まで、京都大学副学長・大学院工学研究科長・工学部長に在職し、2011年から京都市産業技術研究所所長を務める。

2012年、京都大学名誉教授に就任し、現在に至る。

### 座談会・個別相談会(18:00～19:00)

■座談会 産業支援センター 3階 小会議室306号室

■個別相談会 産業支援センター 3階 小会議室310号室